

内航船舶輸送統計速報 (令和 5 年 8 月分)

1. 概況

総輸送量は、23,365 千トン（前年同月比 13.6%減）、10,999 百万トンキロ（前年同月比 18.3%減）であり、大型鋼船は 15,447 千トン（前年同月比 12.9%減）、8,069 百万トンキロ（前年同月比 18.4%減）、小型鋼船は 6,896 千トン（前年同月比 12.6%減）、2,745 百万トンキロ（前年同月比 17.2%減）であった。

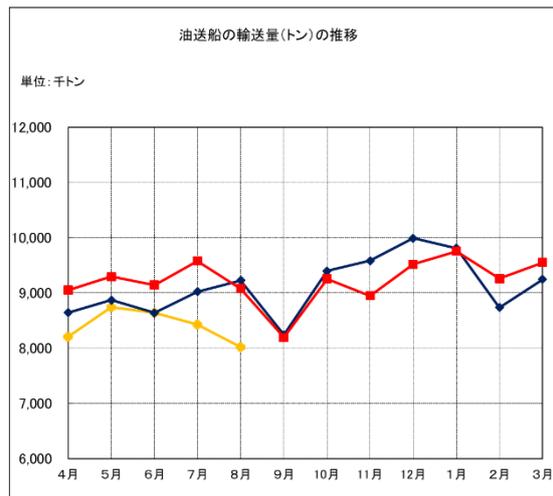
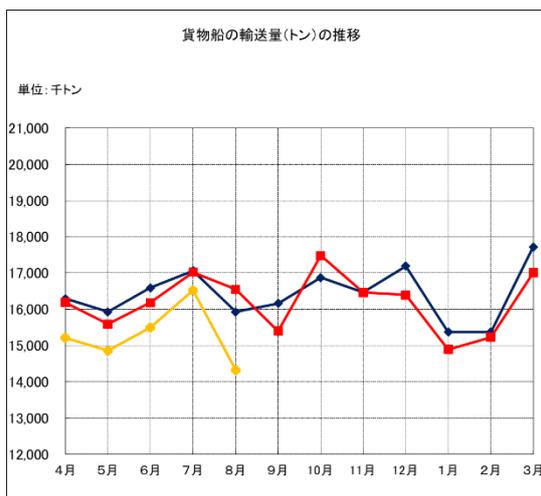
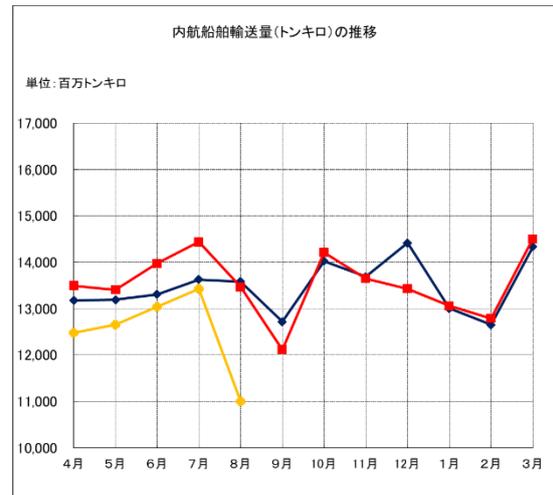
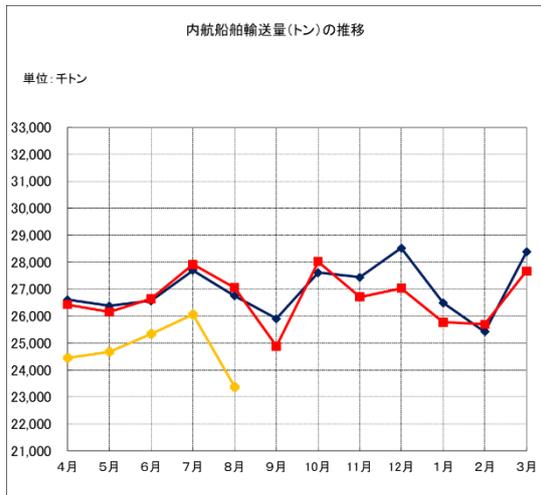
貨物船は 14,323 千トン（前年同月比 13.5%減）、7,063 百万トンキロ（前年同月比 16.9%減）であった。

油送船は 8,021 千トン（前年同月比 11.6%減）、3,751 百万トンキロ（前年同月比 16.9%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,022 千トン（前年同月比 28.3%減）、185 百万トンキロ（前年同月比 28.3%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	23,365	86.4	10,999,316	81.7
大型鋼船	15,447	87.1	8,069,372	81.6
小型鋼船	6,896	87.4	2,744,520	82.8
プッシュャーバージ・台船	1,022	71.7	185,424	71.7
貨物船	14,323	86.5	7,063,120	83.1
油送船	8,021	88.4	3,750,772	79.6
プッシュャーバージ・台船	1,022	71.7	185,424	71.7



凡例：◆ 令和3年度（2021年度） ■ 令和4年度（2022年度） ● 令和5年度（2023年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-743）

担当：染谷、木綿